平成26年度 司法書士本試験 今年もズバリの中・論点的の中続出！

2014年合格目標 早稲田合格答練 ズバリの中・論点的の中速報

午前の部

科目	本試験 問題番号	本試験出題テーマ	2014(平成26)年合格目標「早稲田合格答練」出題実績	
			ズバリの中	論点的の中
憲法	第1問	検閲		ジ7回2問
	第2問	国会		重10回3問
	第3問	司法権の範囲又はその限界	直2問	ジ7回3問
民法	第7問	物権的請求権	重2回5問	
	第8問	取得時効と登記	ホ1回15問	ジ1回8問 公模2回8問
	第10問	用益物権		ジ1回9問 公模3回10問
	第11問	不動産の先取特権		ス5回11問 ジ5回15問
	第12問	抵当権全般		ス1回14問 ジ3回14問
	第13問	法定地上権	公模2回14問	ス3回13問
	第14問	根抵当権全般	直15問	
	第15問	譲渡担保		重3回4問 ス5回15問
	第16問	債権者代位と詐害行為取消の異同	公模1回16問	
	第17問	債権譲渡と債権者の交代による更改		重1回16問 公模3回16問
	第18問	請負人の瑕疵担保責任		ホ5回8問
	第20問	養子縁組		重3回10問 ホ5回17問 ジ5回21問 公模2回20問
	第21問	親権	ジ1回21問	重3回12問 ホ5回16問
	第22問	相続の承認又は放棄		ジ7回22問 公模2回22問
第23問	遺言の効力・撤回		ホ5回23問 直23問	
刑法	第24問	共犯		重10回9問 ス3回26問 公模3回25問
	第25問	罪数		ジ3回24問
	第26問	詐欺罪		ジ7回25問
商法・ 会社法	第27問	株式会社の設立	ス3回29問	重6回1問
	第29問	譲渡等承認請求	ス3回30問	
	第32問	持分会社の比較	ホ5回29問	
	第33問	社債管理者	重6回16問	
	第34問	事業譲渡と吸収分割との比較	ジ5回34問	
	第35問	商行為		ホ5回35問 公模1回35問

午後の部

科目	本試験 問題番号	本試験出題テーマ	2014(平成26)年合格目標「早稲田合格答練」出題実績		
			ズバリの中	論点的の中	
民訴・民執・民保	第2問	欠席	重9回5問	ジ2回2問 公模2回2問	
	第3問	証拠調べ		重9回6問	
	第4問	確定判決の効力	ジ2回4問		
	第5問	訴えの取下げ	重9回8問		
	第6問	仮の地位を定める仮処分命令		ホ6回6問 公模2回6問	
	第7問	民事執行における各種異議の訴え		重9回19問 公模1回7問	
供託法	第9問	供託物等の払渡請求手続		ホ2回9問 ス4回9問	
	第10問	債権者不確知を原因とする弁済供託	ジ8回9問		
	第11問	執行供託	公模3回9問	ジ2回9問	
不動産 登記法	第12問	登記識別情報の提供		重5回12問	
	第13問	登記識別情報の失効又は証明	公模3回20問		
	第14問	承諾を証する情報		公模2回23問	
	第15問	登記原因証明情報	ジ8回13問		
	第16問	判決による登記	ホ4回13問	ホ4回20問	
	第17問	所有権の保存の登記		公模1回22問 ス6回15問	
	第18問	所有権の移転の登記の抹消		ジ2回18問	
	第19問	買戻しの特約の登記		ス6回21問	
	第20問	前提としての相続登記の要否		ス4回23問	
	第21問	遺言に基づく登記		重4回5問 ホ2回26問 公模1回14問	
商業 登記法	第23問	根抵当権に関する登記		ジ4回25問	
	第24問	処分禁止の登記	重4回4問	ス4回18問 公模1回17問	
	第27問	工場財団の登記	ジ2回22問		
	第28問	商業登記制度		ホ2回30問	
	第29問	株式会社の設立の登記	重8回13問		
	第30問	本店移転又は支店移転の登記	ジ8回31問	ホ6回31問	
記述式	第32問	委員会設置会社の登記	重8回7問		
	第33問	募集株式の発行による変更の登記		ジ4回32問 公模2回33問	
	第35問	吸収分割による変更の登記		ジ4回34問	
	第36問	不動産登記法(記述式)		ジ1回記述第1問	ジ2回36問
				ジ8回36問	公模2回36問

【略記名称】 重:年内重要論点答練 ホ:ホップ答練 ス:ステップ答練 ジ:ジャンプ答練 公模:全国公開模試 直:直前予想模試

早稲田合格答練に係る『的中』の定義について

α)判定手段

択一式:本試験問題と早稲田合格答練を“各問単位”で比較し『的中』を判定しています。

記述式:本試験問題と早稲田合格答練を“問題全体”で比較し『的中』を判定しています。

β)的中の定義

『ズバリの中』

択一式:各問題が「5肢の場合」は論点が一で且つ肢の2つ以上の内容が一の場合を『ズバリの中』としています。各問題が「その他の出題形式の場合(例えば、推論問題、会話問題、比較表の問題)」は、論点が一で

出題形式がほぼ同一の場合を『ズバリの中』としています。

記述式(不登法):申請すべき登記一件について、事実関係、別紙の内容が一致しているため、登記の目的、登記原因が同一である場合を『ズバリの中』としています。

記述式(商登法):登記すべき事由のうち、2つ以上について登記の事由が同一であり且つ原因、添付書面の種類も同一といえる場合または登記を申請すべきでない事由の1つ以上について同一である場合を『ズバリの中』

としています。

『論点的の中』

択一式:出題意図または出題論点が一のため、1肢の内容が一である場合を『論点的の中』としています。

記述式(不登法):申請すべき登記一件について、事実関係、別紙の内容が酷似しているため、登記の原因が同一である場合を『論点的の中』としています。

記述式(商登法):登記すべき事由のうち、1つについて登記の事由が同一であり、他の申請情報も酷似している場合を『論点的の中』としています。

2014年合格目標 択一式対策講座【理論編】 ズバリの的中速報

1 総合

	的中設問数	的中率
午前の部	159 / 175	90.8%
午後の部	163 / 177 ※	92.0%
合計	321 / 352	91.4%

※ 第31問の設問が7個であるため、午後の部の設問数の合計は、175個ではなく、177個です。

2 午前の部

問	科目	設問					
		ア	イ	ウ	エ	オ	
第1問	憲法	憲・刑 p71	憲・刑 p71	憲・刑 p72	憲・刑 p73	憲・刑 p72	
第2問※		憲・刑 p190	憲・刑 p183	憲・刑 p205	憲・刑 p181	憲・刑 p183	
第3問		憲・刑 p211		憲・刑 p213	憲・刑 p213	憲・刑 p232	
第4問	民法			民 I p32			
第5問		民 I p37	民 I p37	民 I p41	民 I p54・55	民 I p54	
第6問		民 I p82	民 I p89	民 I p83	民 I p88	民 I p83	
第7問		民 I p102	民 I p177	民 I p100	民 I p115	民 I p93・100	
第8問		民 I p111	民 I p108	民 I p109	民 I p119	民 I p108	
第9問		民 I p163		民 I p164	民 I p162		
第10問		民 I p185・188・190	民 I p229	民 I p186・189	民 I p187	民 I p191	
第11問		民 I p216	民 I p216	民 I p214	民 I p216	民 I p216	
第12問		民 I p235	民 I p236, II p56	民 I p257	民 I p287	民 I p207・248・249	
第13問		民 I p266	民 I p267	民 I p266	民 I p262	民 I p269	
第14問		民 I p290	民 I p290	民 I p288	民 I p289	民 I p290	
第15問		民 I p308・310	民 I p310	民 I p309	民 I p303・308	民 I p308	
第16問		民 II p19・26	民 II p23・32	民 I p209	民 II p22・31	民 II p31	
第17問		民 II p111	民 II p71・111	民 II p76	民 II p79・111	民 I 229, II p112	
第18問		民 II p192	民 II p193	民 II p194			
第19問		民 II p205	民 II p205・206	民 II p205	民 II p207	民 II p209	
第20問		民 II p295	民 II p306	民 II p299	民 II p346	民 II p297	
第21問		民 II p307	民 II p307	民 II p307	民 II p311・312	民 II p314	
第22問		民 II p372	民 II p373	民 II p376	民 II p374	民 II p383	
第23問		民 II p406	民 II p408	民 II p399	民 I 113, II p401	民 II p398・399	
第24問		刑法	憲・刑 p412	憲・刑 p413・431	憲・刑 p418	憲・刑 p429	憲・刑 p426・427
第25問			憲・刑 p441	憲・刑 p442	憲・刑 p441	憲・刑 p438	憲・刑 p442
第26問			憲・刑 p531		憲・刑 p394・529	憲・刑 p529	
第27問	会社・商	商登 p86	会・商 p16	会・商 p53	会・商 p39・42	会・商 p540	
第28問		会・商 p55			会・商 p55		
第29問		会・商 p89	会・商 p90・91	会・商 p91	会・商 p90	会・商 p90	
第30問		会・商 p235	会・商 p232・235	会・商 p238・239	会・商 p240	商登 p266	
第31問							
第32問		会・商 p377	会・商 p378	会・商 p385	会・商 p383・386	会・商 p403	
第33問		会・商 p418	会・商 p419	会・商 p419	会・商 p423	会・商 p421	
第34問		会・商 p452	会・商 p11・451	会・商 p332・333・482	会・商 p335・491	商登 p458	
第35問		会・商 p600	会・商 p601		会・商 p601	会・商 p601	

※ 第2問は、アからオではなく、1から5です。

3 午後の部

問	科目	設問				
		ア	イ	ウ	エ	オ
第1問	民訴法	民訴等 p62	民訴等 p62	民訴等 p66		民訴等 p66・67
第2問		民訴等 p146	民訴等 p154	民訴等 p167	民訴等 p213	民訴等 p199
第3問		民訴等 p169	民訴等 p166	民訴等 p185・186		民訴等 p189
第4問		民訴等 p99		民訴等 p71	民訴等 p75	
第5問		民訴等 p206	民訴等 p206	民訴等 p206	民訴等 p130	民訴等 p208
第6問	民保法	民訴等 p451	民訴等 p446	民訴等 p452	民訴等 p448	
第7問	民執法	民訴等 p303	民訴等 p306		民訴等 p285	
第8問	司書法	供・書 p208	供・書 p212	供・書 p193	供・書 p218	
第9問	供託法	供・書 p128	供・書 p157	供・書 p142	供・書 p26	供・書 p129・135
第10問		供・書 p45・46	供・書 p45	供・書 p45	供・書 p44	供・書 p131・132
第11問		供・書 p100	供・書 p9・10・71	供・書 p73	供・書 p73	供・書 p140
第12問	不登法	不登 I p55, II p149	不登 I p55, 234	不登 I p55, 341	不登 I p57	不登 I p322
第13問		不登 I p62・63	不登 I p61・63	不登 I p61・63		
第14問		不登 I p285	不登 I p375	不登 I p292	不登 I p368	不登 I p243
第15問		不登 I p371	不登 II p64		不登 II p126	不登 II p162
第16問		不登 II p177	不登 II p174	不登 II p174		不登 II p182
第17問		不登 I p163・164	不登 I p160	不登 I p248, II p173・174	不登 I p162	不登 I p163
第18問		不登 I p253	不登 I p193	不登 I p205	不登 I p253	不登 I p231
第19問		不登 II p192	不登 I p264, II p159	不登 I p263	不登 I p259	不登 I p260
第20問		不登 II p139	不登 I p192	不登 I p227・228	不登 II p139	不登 I p376
第21問		不登 II p121	民 II p398	不登 I p81・82	不登 I p200	不登 I p201
第22問		不登 I p352・351	不登 I p352・351	不登 I p352・351	不登 I p352・351	不登 I p352
第23問		不登 I 27・32・33, II p38		不登 II p12・13	不登 II p24	不登 II p23
第24問		不登 II p197	不登 II p200	不登 II p201	不登 II p200	不登 II p201
第25問				不登 I p18	不登 I p18	
第26問	不登 II p88	不登 I p25, II p91	不登 II p91	不登 I p55, II p94	不登 II p91	
第27問	不登 I p383	不登 I p383	不登 I p385	不登 I p385	不登 I p386	
第28問	商登法	商登 p4	商登 p19	商登 p28	商登 p50	商登 p50
第29問		商登 p78	商登 p77	商登 p79	商登 p78	商登 p84・85
第30問		商登 p97	商登 p94・95	商登 p98	商登 p97	商登 p97
第31問				※		
第32問		商登 p308	商登 p308	商登 p309	商登 p308	商登 p330
第33問		商登 p164	商登 p167	商登 p161	商登 p168	商登 p161
第34問		商登 p267	商登 p262・263	商登 p256		商登 p259
第35問	商登 p462	商登 p451・426	商登 p464	商登 p462	商登 p460	

※ 第31問は設問がア〜キであるため、以下に示しています。

第31問	商登法	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
		商登 p 180	商登 p 131	商登 p 146	商登 p 178	商登 p 417	商登 p 483	商登 p 489

択一式対策講座【理論編】に係る『ズバリの中』の定義について

α) 判定手段(択一式のみ)

本試験問題とテキストの記述を“肢単位”で比較し『ズバリの中』を判定しています。

β) 定義

論点が一で、且つ正答を導き出すためのポイント・条文・判例等がテキストに明記されている場合『ズバリの中』としています。